

# 子どもを持つ女性の「働く」意識調査

## 就業意欲の高さと就業率のギャップを埋める方法とは？

— 『女の求人マート』 ユーザーアンケート集計結果 —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する主婦・ママ向けのお仕事まとめサイト『女の求人マート』（<http://womanmart.en-japan.com/>）上でサイトを利用している子どもを持つ女性639名を対象に「仕事」についてアンケート調査を行いました。以下、概要をご報告いたします。

### ■ 調査結果概要

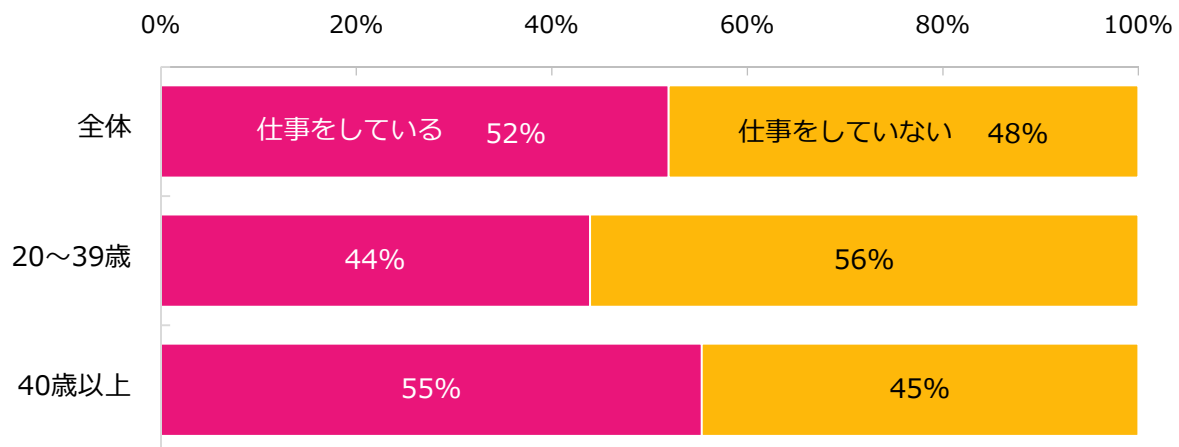
経済協力開発機構が発表した「雇用アウトルック2015」によると、25～54歳の日本女性の就業率は71.8%で前年から1ポイント上昇しました。女性の就労を促進する政策がM字カーブ解消の一助になったと考えられますが、女性の就業率はOECD加盟34개국中24位で依然として低水準です。特に出産を機に退職するケースが多いことが課題視され、今回の子どもを持つ女性に対する調査でも就業率は52%、正社員比率は8%に留まることが分かりました。子どもを持つ女性が働いていない理由の第1位は「自分に合う仕事が見つからない」ことで、望んでいる働き方は7割の方が「家事や育児などプライベートと両立できる程度で働きたい」と回答しました。家事や育児のために仕事の制約がある女性が働くには、「自宅から近い職場」や「残業なし」、「時短勤務」など、制約条件に「合う」仕事を提供していくことが必要と言えそうです。

### ■ 調査結果詳細

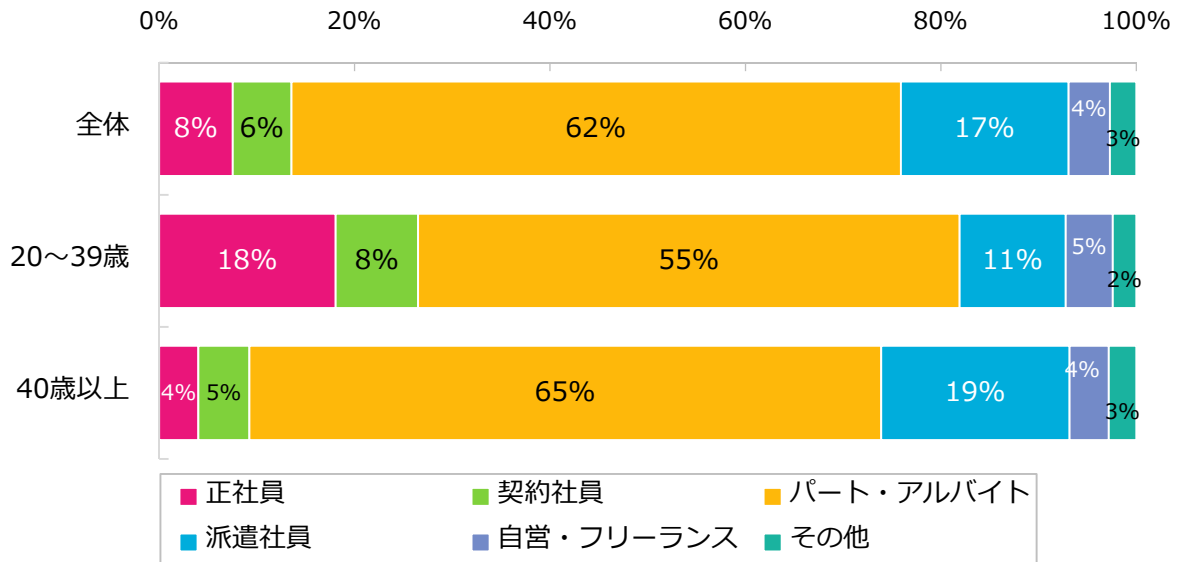
#### 1：子どもを持つ女性の就業率は52%、正社員比率は8%。（図1・図2）

子どもを持つ女性の就業状況（仕事の有無）は、52%の方が「仕事をしている」と回答。25～54歳女性の就業率71.8%と比較しても、子どもを持つ女性の就業率はさらに下がることが分かります。正社員比率は8%（20～39歳：18%、40歳以上：4%）で、もっとも多い雇用形態は、「パートアルバイト」で62%（同55%、65%）、次いで「派遣社員」で17%（同11%、19%）でした。

【図1】あなたは今、お仕事をしていますか？



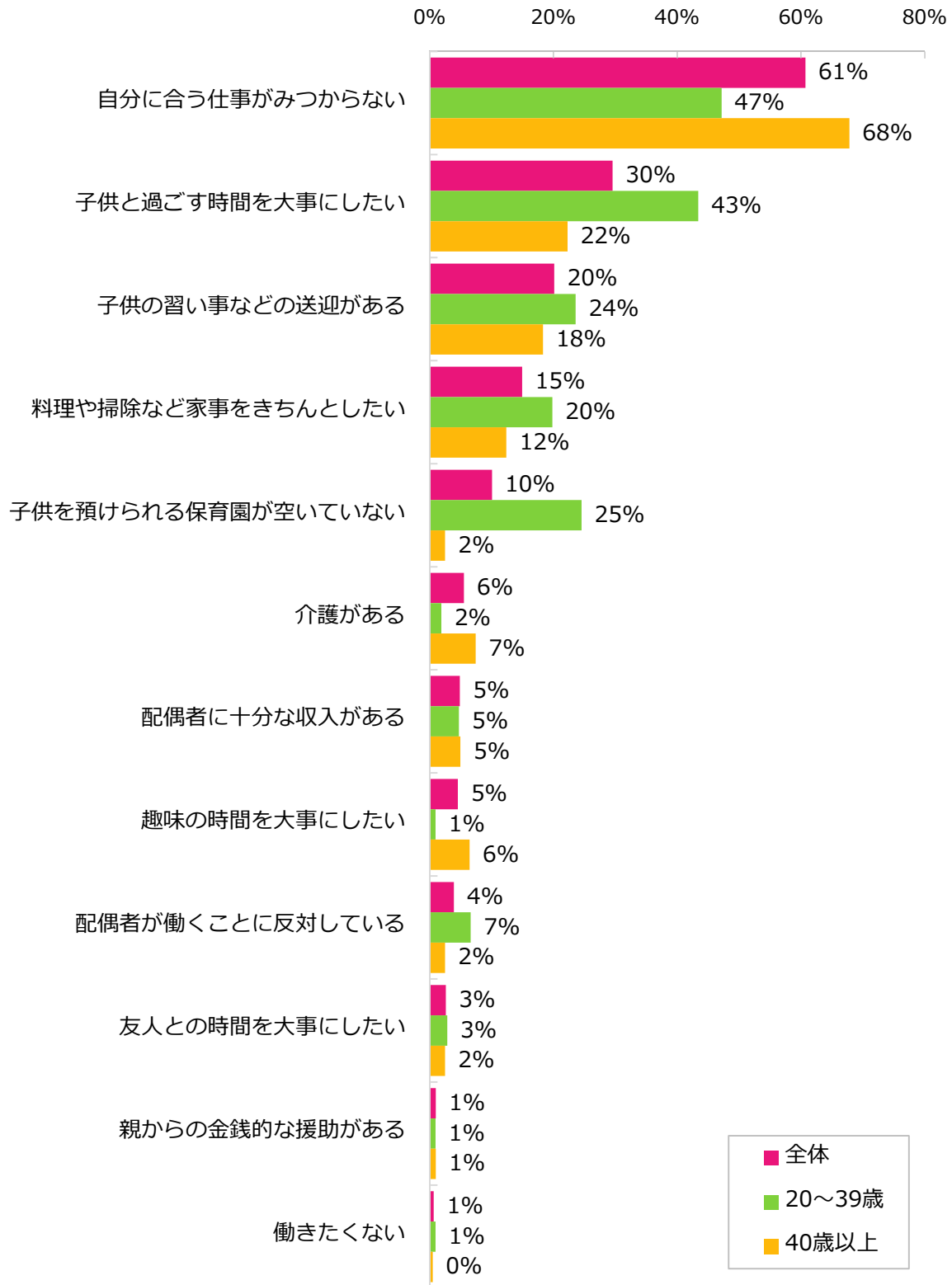
【図2】お仕事をされている方の雇用形態は、なんですか？



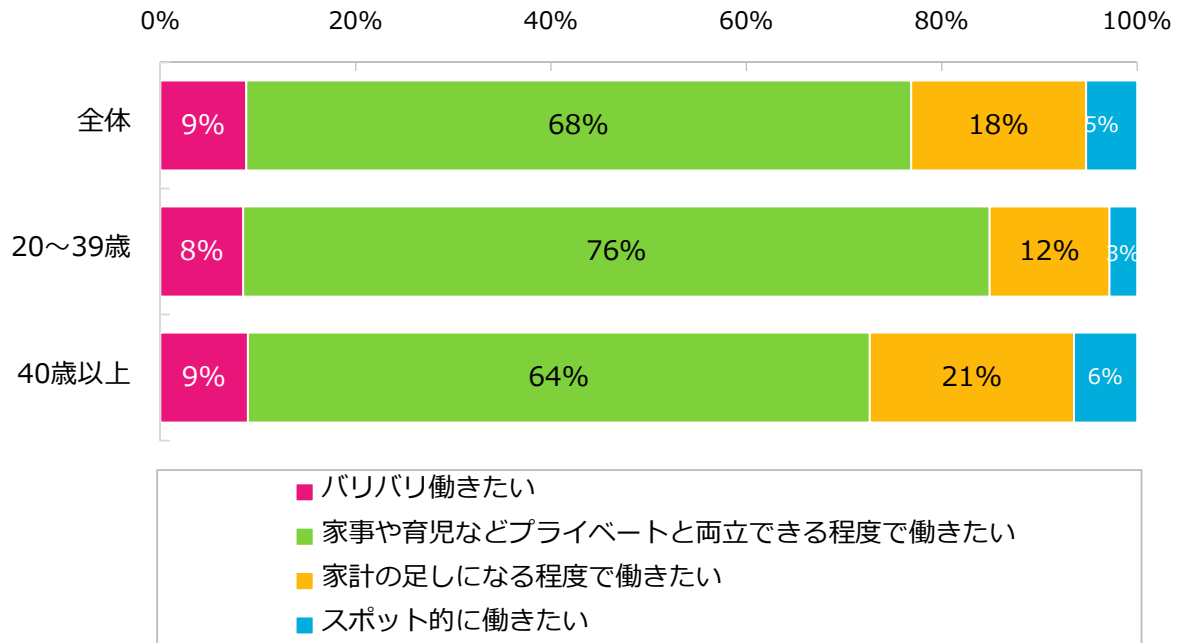
**2：子どもを持つ女性が働いていない理由は、「自分に合う仕事が見つからない」。望む働き方は、7割が「家事や育児などプライベートと両立できる程度で働きたい」と回答。（図3・図4）**

仕事をしていない方に「お仕事をしていない理由はなんですか？」と伺うと、第1位は61%の方が選択した「自分に合う仕事が見つからない」でした。20~39歳の世代では、「子どもと過ごす時間を大事にしたい」（全体：30%、20~39歳：43%、40歳以上：22%）「子供を預けられる保育園が空いていない」（同10%、25%、2%）と子どもに関する理由が上位に挙がっています。「働きたくない」という回答は1%に留まり、希望の条件に合う仕事があれば、働きたいと思っている方が多いことが分かります。望んでいる働き方は「家事や育児などプライベートと両立できる程度で働きたい」が68%でもっとも多く、次いで「家計の足しになる程度で働きたい」が18%という結果になりました。子どもを持つ女性は、家庭を第一優先とした働き方の実現が重要になるため、女性就業率の向上には「自宅から近い職場」や「残業なし」、「時短勤務」など、制約条件に「合う」仕事を提供していくことが必要と言えそうです。

【図3】 お仕事をしていない方に伺います。お仕事をしていない理由はなんですか？（複数回答可）



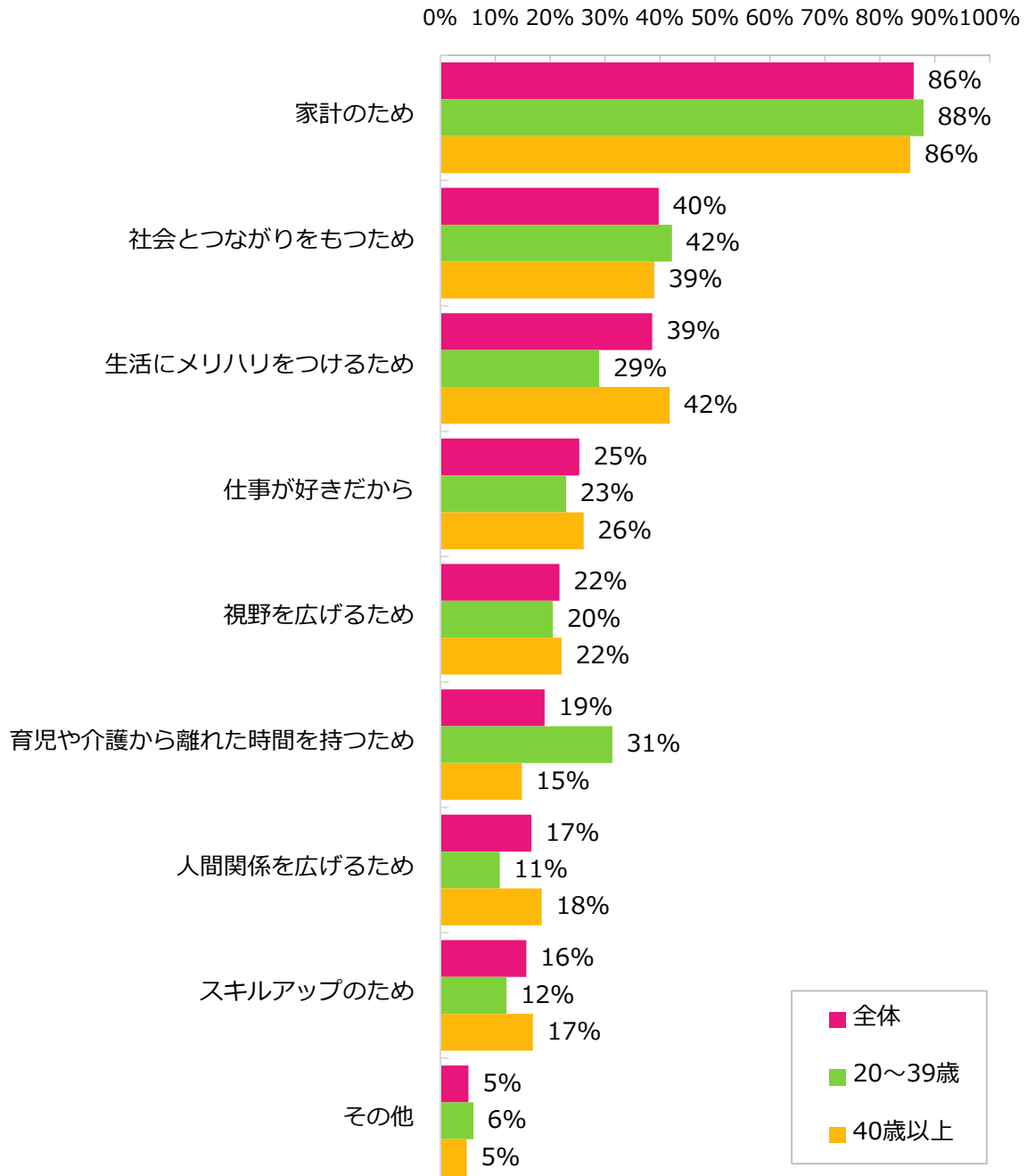
【図4】 お仕事をしていない方は、今後仕事をする場合、どのような働き方を希望しますか？



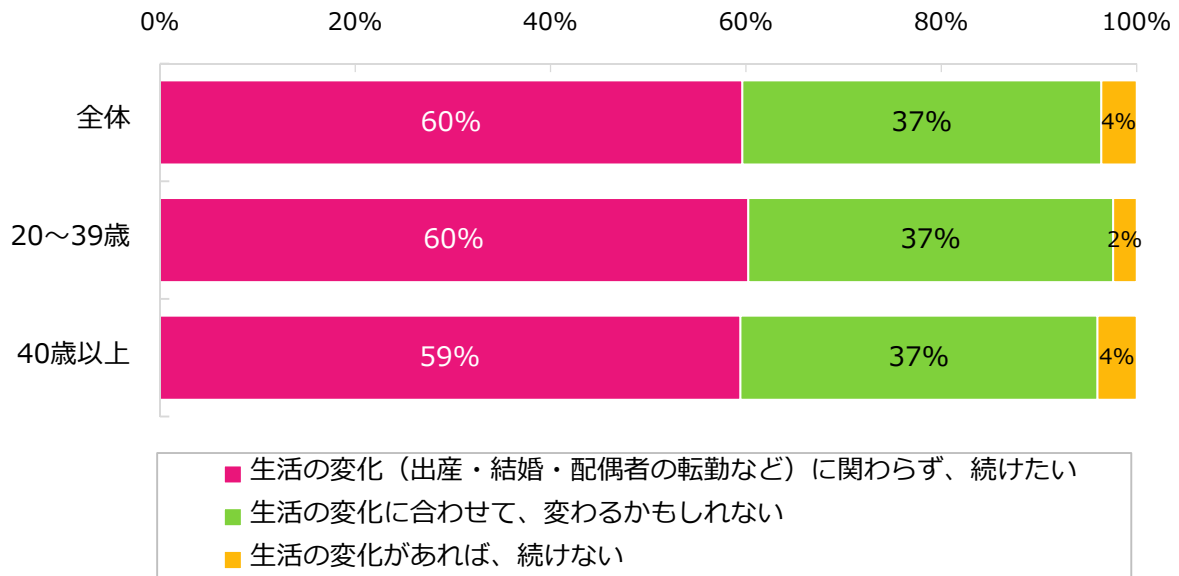
3：子どもを持つ女性の働く目的は「家計」と「社会とのつながり」「自分の時間」。(図5・図6)

仕事をしている方に「お仕事をしている理由はなんですか？」と伺うと、圧倒的に多かったのは「家計のため」(86%)で、「社会とつながりをもつため」(40%)が続きます。男性の平均年収も減少の一途を辿り、家計を支えるために働く女性が多いようです。世代別で変化が見られたのは、40歳以上のポイントが高い「生活にメリハリをつけるため」(全体：39%、20～39歳：29%、40歳以上：42%)、20～39歳のポイントが高い「育児や介護から離れた時間を持つため」(同：19%、31%、15%)の2項目です。また、「今後もお仕事を続けたいと思いますか？」という問いには、すべての世代で6割の方が「生活の変化(出産・結婚・配偶者の転勤など)に関わらず、続けたい」と回答しており、現在働いている方の仕事意欲は高いことが分かります。

【図5】 お仕事をしている方に伺います。お仕事をしている理由はなんですか？（複数回答可）



【図6】お仕事をしている方は、今後も続けたいと思いますか？



**【調査概要】**

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『女の求人マート』（<http://womanmart.en-japan.com/>）を利用する子どもを持つ女性 639名
- 調査期間：2015年6月25日～7月1日

本ニュースリリースに関する問合せ先 **広報担当：森本、大原** <http://corp.en-japan.com/>  
**エン・ジャパン株式会社** 〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー  
 TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com